



西日本区中部ホームページ・http://www.ys-chubu.jp/

2011年10月号

「主題」

- 国際会長 : 「とにかくやろうー成せばなる」
- アジア地域会長 : 「とにかくやろうー成せばなる」
- 西日本区理事 : 「ワイズの原点、愛と奉仕で社会に貢献」
- 中部部長 : 「先ず一步 楽しもう、学ぼう、働こう、そしてつなげよう」
- プラザクラブ会長 : 「ワイズなワイズになろう」

【BF=使用済み切手は世界のワイズメンの理解と交流へ導く扉です。「当たり前前」の事を「当たり前前」に実行すること
 が目標達成の一番の近道です。】

10月例会および今後の予定案内

【10月第1例会】

日時：10月8日(土)・現地集合10:00

場所：稲永公園(稲永ビクターセンター前)

名古屋市港区野跡4-11-2 TEL. 052-389-5821

◆各自弁当持参のこと

◆天候により開催が危ぶまれる場合は、鈴木さんの携帯
 (090-3968-6937)に9時頃、お電話ください。

【10月第2例会】

日時：10月27日(木)・18:45-

場所：名古屋YMCA会議室

内容：次月例会打ち合わせ

出席義務者：役員(大島・櫛田・後藤)

11月担当者(鈴木・高田)

12月担当者(高田・万福寺)

【今後の予定】

1. チャリティーラン

日時：11月5日(土)・現地集合9:30

場所：名城公園

2. 11月第1例会(プランパスと合同例会)

日時：11月8日(火)・19:00-

場所：ケンポー・東区東桜町2-15-27 TEL. 931-0271

予算：4,000円/人

3. EMCシンポジウム

日時：11月12日(土)・

場所：愛知県青年会館

4. 11月第2例会

日時：11月24日(木)・18:45-

場所：名古屋YMCA会議室

9月例会およびその他活動報告 (敬称略)

役員	会員氏名	出席者				
		1	2	①	②	③
会長	大島 孝三郎	○	○	○		○
	小澤 幸男	○	○	○		
書記	櫛田 守隆	○	○	○		○
会計	後藤 猛	○	○			
直前会長	島崎 正剛	○	○			
	鈴木 誉三	○	○	○	○	○
副会長	高田 廣	○	○	○		○
	常盤 眞理子	○	○			
連絡主事	万福寺 昭美	○	○	○		○
ゲスト	分部 春代			○		
	斉藤 襄			○		
課外活動	①小澤ジャズコンサート 9/10					
	②街頭募金 9/11					
	③YMCA感謝祭 9/23					

出席率・%					100.0	
1. ニコボックス						
2. オークション						
当月合計/累計					5500	
11月号ブリテンの寄稿者は小澤さんです。 400字詰原稿用紙4-5枚を目安にお願いします。 Eメール moritaka_kushida@ybb.ne.jp 12月号 鈴木/1月号 島崎/2月号 高田						

BF=Brotherhood Fund(BF 資金)

9月第1例会報告

日時：9月8日(木)・18:15-21:15

場所：ケンポー

1. プラザHP 修正検討・大島・島崎・櫛田

例会に先立ち、元メンバーの山本さんが管理されているプラザHPを転用するため、グランパスの荒川さんに手を加えていただきましたが、さらに加筆、削除するなど修正箇所を3人で検討した。修正した結果は、櫛田から荒川さんに連絡、再度プラザ独自のHP立ち上げにご協力をお願いします。

2. 歓迎および感謝の言葉・大島

新会員の常盤眞理子さんへの歓迎の言葉、プラザHP立ち上げにご協力いただく山本・荒川さんへの感謝の言葉を会長から送られました。

3. ネット会支援金・大島

4000円とする。

4. チャリティーラン・大島

プラザ独自チーム出場不可、スポンサー料5万円を了承。

5. 十勝のカボチャ値段変更・大島

2200円/箱を各クラブ統一価格2300円/箱とする。

6. EMCシンポジウム開催・大島(略)

7. 東日本災害支援帽子販売・大島

1000円/個・プラザ5個購入

8. 東日本災害支援街頭募金・大島

9月11日(日)、午後3時より栄にて街頭募金を行います。有志の方の多数参加願います。

9. ふるさと交流会・大島

10月29日開催される「ふるさと交流会」は、被災地より疎開された方々45人、ワイズメンバーなど世話係55人ほどを予定、各クラブ3人ほどの参加をお願いします。

10. 連絡事項・万福寺

YMCA感謝祭を9月23日午後5時15分より、南山YMCAで開催します。

11. 歓迎会および感謝会

大島会長のあいさつの通り、常盤さんの歓迎と山本・荒川さんに感謝を込めた「飲み会」が開催され、常盤さんには今後とも長いお付き合いを、ご二人にはプラザHPの応援、アドバイスをお願いしながら楽しいお酒をいただきました。

なお、荒川さんには、クラブのみなさんの都合がよければ、11月にグランパスとの合同例会をここケンポーで開催することを申し入れました。

(追) 9月8日、荒川さんよりクラブ員宛メールのCcが届きましたのでご紹介します。

「本日クラブHPの用件がありプラザクラブの第一例



(残暑きびしい9月8日の夕方、ひさしぶりにみんなで乾杯!)



(あれから半年、9月11日の募金活動・グランパス荒川さん撮影)



(想念寺本堂にハモンドオルガンの音色響く)



(50の手習い、きょうは上手いきましたか)



(万福寺さんが、沖縄の海で撮ったサンゴとオニヒトデです)

会に参加しました。メンバー各位よりグランパスとの合同例会(会場:ケンポー)の要望がありましたので、ご検討方よろしく願います。具体的には11月はいかがとのことでした。リアクションよろしく願います。」

9月第2例会報告

日時: 9月22日・18:45-20:15

場所: 名古屋YMCA会議室

1. 10月第1例会・大島(略・1面参照)
2. 9月11日街頭募金報告・鈴木(略・3面参照)
3. プラザHP修正報告・榎田

例会開始前3人で検討し、訂正、削除、加筆した原稿を会長が確認の上、荒川さんに送り再度修正をお願いする。

4. 11月第1例会・榎田

9月第1例会の折、グランパスの荒川さんに11月合同例会開催(ケンポーで飲み会)を提案しました。9月8日メールにてクラブ員に打診したことをCcメールで受けましたが、まだ返事はありません。9月28日の会長会でグランパスの服部会長に可否を尋ね、OKであれば「何時か」を大島さんから確認願います。もし駄目でしたら、予定通り島崎さんの卓話といたします。

5. ジャズコンサートのお礼・小澤

多数参加いただきありがとうございます。収益金から10万円をYMCAに寄付いたしました。

6. YMCA連絡事項・万福寺

(1) YMCA感謝祭に参加をお願いします。

(2) ジャガイモ・カボチャの到着日

10月15日(土)、午後2時ごろ南山YMCAに到着予定です。荷降ろしのご協力とともに、ご注文品のお引取りをお願いします。

9月11日の街頭募金

9月11日、名古屋YMCAの呼びかけに19名のワイズメン・メネットが集まり、東日本大震災支援の街頭募金活動が、午後3時より栄の久屋大通りの2ヶ所に分かれ行われました。中部部長の長谷川さんが用意した「がんばろう日本」とプリントされたワイズのロゴマーク付のオレンジやグリーンの目立つ色の帽子を全員がかぶり、ワイズメンズクラブの幟を立て、声を合わせて道行く人達に募金のお願いをしました。栄地区は日曜日で人通りも多く、震災から丁度6ヶ月目の11日ということで人々の募金への関心も高く、多くの方々に協力をしていただきました。今回の募金活動

は、全員が目立つ帽子をかぶり、声を合わせ活動したので通行の人達に統一性があるアピールできました次の機会の時も帽子は必需品です。今回の募金の一部は、9月中旬に名古屋YMCAから被災地にボランティアとして派遣される4人のリーダー達の活動費にも使われるとの事です。

(鈴木 誉三)

ハモンドによるジャズコンサート

熱田区の想念寺本堂で9月11日、小澤さん主催のハモンドオルガンによるジャズコンサートが開かれた。開演前に先立ち、インフルエンザ脳症で亡くなられたお子さん、ニュージーランド地震、東日本大震災、紀伊半島豪雨の犠牲者への供養に読経が奉げられた。南無阿弥陀仏 南無阿弥陀仏

5時半、田代ユリさんの力強い演奏が始まった。小澤さんが所属するロータリーとワイズのメンバーとその家族、お知り合いの人たち130人が集う。今回で8回目、ここでは2回目で前は寒い日だった、きょうはほどよい暑さでビールも美味いでしょうと、語りながら40分が終わる。次は、老人ホームの音楽慰問でお世話になっている、近藤さん、鈴木先生の演奏が続く。ロンドンデリーの歌、東京ブギウギなどは懐かしい。田代ユリさん最後の曲「ふるさと」の前の曲名を問われ、「さて」と考えたが暫らく思い出せない。そうだ、高校時代上級生に運動会の応援歌で歌われた「サイバイサイ(サイド・バイ・サイド)」だ、ロンドンデリーも「ダニー・ボーイ」の歌詞を配り修学旅行のバスで合唱した覚えがある。今回のコンサートは懐かしい曲を聴き、昔のことをと思い出しながらの楽しい1日でした。

途中、休憩の合間にYMCAの万福寺・東田さんが、東日本大震災の被災者のために募金箱を持って募った浄財は41161円、コンサートの収益金(10万円)とともに日本YMCA同盟を通じて現地に寄付されます。

沖縄のサンゴって？

沖縄といえば「海」。沖縄の海には、きれいなサンゴが広がっています。私が最初に「沖縄の海」を訪れたのは1992年で、初めて見たサンゴ礁は沖縄本島北部の伊江島の海です。当時の私はスクーバダイビングの経験も浅く、きれいな海を見るのはその時が初めてで、そのきれいさに感動したことを覚えています。水の透明度やカラフルな魚、きれいなサンゴがとても印象的でした。その時から今年で20年ですが、沖縄の海は確実に変化していると感じます。

サンゴは動物でありながら光合成をする特殊な生物

です。そのため太陽の光を必要とし、陸地に近い浅海に礁を形成します。サンゴ礁は、多様な生きものたちのすみかであるとともに、漁業資源、観光資源の提供を通じて私たちの生活を支えています。サンゴ礁が発達すると陸地を囲む海中の堤防のように、陸地を波から守る役目もしています。日本には、沖縄・奄美地方に世界でも有数のサンゴ礁が広がるとともに、本州、四国、九州などにも、テーブル状や枝状の美しいサンゴが生息しています。

というサンゴ礁ですが、最近の沖縄（八重山諸島）では、オニヒトデが大量発生しているようでサンゴ礁が破壊されています。オニヒトデって見たことあるでしょうか。写真のような形をしていて、サンゴを食べてしまうのです。オニヒトデの棘に刺されると（自分からは刺しません・・・）とても痛く、刺された場所が何倍にも膨れ上がり、手はグローブ程になるそうです。私も今年は特にたくさんのオニヒトデを見た気がします。サンゴの中心部分に深く入りこみ、サンゴをバキバキと食べていました。地元では、各ダイビングショップからインストラクターがオニヒトデを駆除するためだけの組織をつくり、そこへ行政が駆除を委託しているそうです。

観光客と潜る地元のダイバーさんたちもオニヒトデを見ると海の中で駆除します。駆除されたオニヒトデは、ばらばらになって海中を漂うことになりませんが、その身をサザナミフグが食べるそうです。なので、最近の八重山の海中では、丸々と太ったメタボリックなサザナミフグが急増したそうです。

（万福寺 昭美）

聖書の言葉

【夜はよもすがら泣き悲しんでも、

朝と共に喜びが来る。（詩篇第30編5章）】

【9月11日、オバマ大統領はワシントンで米同時多発テロによる犠牲者の追悼演説で、『自由や平等といった理想を追い求める米国民の本質は変わっていないと強調。「夜通し泣き明かすことがあろうと、朝には喜びが訪れる」という聖書の一節を引用し、「(10年後の米国人は)痛烈な打撃を受けたが、より強くなったと語るだろう」と述べた。』(9月12日付朝日新聞夕刊)ちなみに、シェークスピアはスコットランドの武将マクベスに「この世に明けぬ夜はない」との科白を言わせている。】

【2001年9月20日、ブッシュ前大統領は「われわれの敵は、過激なテロ・ネットワークとそれを支援するすべての政府です。対テロ戦争はアルカイダから始まるが、それでは終わりません。グローバル・リーチのあらゆるテロ・グループを見つけ出し、阻止し、打ち負

かすまでは終わりません。」と両院合同会議で述べ、10月7日有志連合とアフガニスタンを空爆、このときのブッシュ大統領の支持率は90%を記録した。その後緩やかに低下するも、2003年3月20日にイラクに侵攻すると支持率は70%に上昇する。退任直前の2008年5月、CNNが行った世論調査では支持率28%に対し、イラク情勢の低迷や景気後退を反映して不支持率は71%に上り、不支持率ではウォーター・ゲート事件で辞任したニクソンの66%を上回る戦後最悪の数字を示す。

同時多発テロから10年、その間のアフガン、イラク戦争や安全対策などテロに伴う米政府の支出総額は4兆ドル(約308兆円)、累積債務は2001年の5.8兆ドル(447兆円)から9.7兆ドル(747兆円)増え15.5兆ドル(1194兆円・推定)に膨張した。2011年度の赤字は過去最大の1.6兆ドル(123兆円)、歳出総額は3.7兆ドル(285兆円)になる見通しに、法律で決められた債務の上限14.3兆ドル(1101兆円)を越え、8月2日までに上限額を引き上げないと債務不履行(デフォルト)になる。引き上げるには「米連邦債務上限引き上げ法案」を通さなければならないが、「小さな政府」を標榜する茶会党(注)が「茶会議員連盟」の下院共和党議員に圧力をかけ、にっちもさっちもいなくなる。ぎりぎりの8月1日、与野党は今後10年間で2.5兆ドル(193兆円)の財政赤字削減を条件に、上限を2.1兆ドル(162兆円)引き上げる内容で合意した。

さて、10年後のアメリカに夜明けが来るだろうか、などとよその国を心配するより、一般会計と特別会計の年間歳出額の約5年分が財政赤字のわが国は、どうなるのだろう。

(注)茶会党(ティーパーティー)・アメリカ合衆国の保守系の政治運動。2009年からアメリカ合衆国で始まった運動で、バラク・オバマ政権の課税政策や大きな政府路線に対する抗議をするために草の根運動から始まった政治運動である。名称の由来は植民地時代のアメリカでイギリスの茶法(課税)に対して反旗を翻した1773年のボストン茶会事件(Boston Tea Party)からである。(d.hatena.ne.jp/keyword/茶会 2011.09.19)】

Zoom・恋のさやあて

夏休みのある日、名古屋に住む娘が孫2人を連れて遊びに来た。かみさんと娘は買い物に、子どもたちは庭でままごと遊び、私はごろ寝して本を読む屋下がり。庭から話し声が聞こえる。「お姉ちゃん、お母さんには内緒よ」「なに」、「2人の男の子が、好きだって言うの」「ふーん、れいちゃんを?」、「うん、どうしたらいいの」「・・・ほっときなさい」5歳と小学校4年生の女の子の会話である。さて、この小さな秘密をお母さんに告げ口していいものか、困ったなあ。